

2000年度(平成12年度)事業報告

1 事業概要

2000年度はピアザ淡海入居2年目となり、引き続き事業の充実を図った。地域プロデューサー育成のための「おうみ未来塾」では新たに2期生を受入れ、1期生とあわせた塾運営を行ったほか、「おうみ市民活動屋台村」の充実に努めた。また、引き続き県立県民交流センターの管理運営を県から受託した。

なお、地域づくりやまちづくり、福祉、環境、文化等の様々な分野における県民の自主的な社会的活動を総合的に支援することにより、地域の個性や魅力を高め、よりよい地域社会の実現を図るため、各種情報の収集および提供、交流機会の提供、相談、人材の育成等の事業を実施した。

2 事業実績

(1) 情報・資料の収集・提供と閲覧・貸出

ア 情報コーナーの整備・運営

市民活動、NPO等の図書、雑誌、新聞等の購読を通じて情報を収集・提供するとともに、閲覧・貸出の便宜を図った。

イ 情報交流誌「おうみネット」の発行

センターの事業、県民の動き、意見提言、団体の活動情報などを掲載する「おうみネット」を発行した

発行部数 11,500部/回 発行回数 6回(奇数月)

ウ 淡海NPOデータファイルの発行

活動団体データベースに登録している団体の活動内容などを掲載した「淡海NPOデータファイル」の追補版を発行した。

エ 淡海ネットワークセンター・ブックレットの発行

県民の社会的活動の促進に資する情報提供冊子としてブックレットを発行した。

発行数 4号 発行部数 各700部

No.11 「人も元気、活動も元気、地域も元気～おうみ市民活動交流会記録」

No.12 「地方分権と市民社会」

No.13 「NPO/市民活動団体のためのボランティアマネジメント」

No.14 「日本のNPOの現状と課題」

オ インターネットによる情報発信

センターのホームページを通じて、センター事業の活動情報や市民団体の情報発信を行った

アクセス総数 22,800 件

(2) 交流事業

ア 交流サロンの運営

交流や打ち合わせに気軽に利用できる場としての交流サロンを運営するとともに、掲示板、情報ラックを活用し、人と情報の交流を図った。

イ 県民活動団体交流会の開催

地域や分野をこえた団体間の情報交換やネットワークづくりのための交流会を実施した。

開催回数 1回 参加者 70名

ウ 県外活動団体との交流会の開催

広域的なネットワークを図るため、石川県地域づくり推進協議会主催事業に参加する研修交流会を開催した。

10月28日～29日 滋賀県側参加者 13名

エ 淡海ネットワークサロンの開催

センターが企画した訪問サロン、特定テーマによる市民団体等との共催のテーマサロンをそれぞれ開催した。

開催回数 6回(各3回ずつ)

オ 企業市民活動支援事業

企業と市民団体のパートナーシップを探る研究サロンの開催

開催回数 3回 参加者 延51名

カ おうみ市民活動屋台村の開催

滋賀県内の市民活動やNPOの情報を広く紹介することにより市民活動やNPOへの理解を広め、こうした活動への参加気運を醸成するとともに、市民団体の交流を深めるため、おうみ市民活動屋台村を実行委員会により開催した。

9月30日、10月1日 大津市 参加団体 130団体 参加者 約5000人

(3) 活動活性化事業

ア 相談業務

県民や団体の様々な相談に応じるための窓口を運営した。また、職員以外に有識者や実

践リーダーを市民活動アドバイザーとして委嘱し、専門的なアドバイスを行った。

相談件数 159件 市民活動アドバイザー登録 39名

イ おうみ市民活動交流会の開催
活動団体の活動内容の発表を通じて、相互にノウハウや経験を交流する機会を提供した。

テーマ 「新しいコミュニティとは」

3月3日 彦根市 参加者 170名

ウ NPO 議員連盟フォーラムの開催協力
NPO 支援税制検討のために NPO 議員連盟が主催するフォーラムに開催協力した。

11月1日 草津市 参加者 400名

エ ジョイントサービス
印刷機、紙折り機、コピー機等を備えたワーキングコーナーの運営を行った。
ワーキングコーナー実績 924件

オ 情報ボックスの運営
団体間の情報交換を支援するための情報ボックスの運営を行った。
利用団体 133団体

カ 県民活動支援関係団体連絡調整会議の開催
県関係7団体・機関による連絡調整会議を開催した。
2月16日 大津市

(4)人材育成事業

ア わくわく市民活動ゼミナールの開催
活動活性化に資する知識、ノウハウを提供する講座や新しい地域づくりの事例等を学ぶ講座を開催した。

開催回数 5回 参加者 延 186名

イ おうみ未来塾の開催運営
地域プロデューサー育成のための「おうみ未来塾」を開講した。第1期生のグループ研究を行うとともに、第2期生を募集した。

塾生 第1期生 25名 第2期生 26名 開講式 6月11日

終了式 3月11日 受講期間 2年間

(5)滋賀県立県民交流センターの管理および運営(委託事業)

生き生きとした地域づくりをめざして、社会貢献活動その他の様々な分野における自発的な活動に参加する県民が集い、交流するための施設である「滋賀県立県民交流セン

ター」の管理および運営を行った。